

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成20年8月14日 (2008.8.14)

【公開番号】特開2002-335976(P2002-335976A)

【公開日】平成14年11月26日 (2002.11.26)

【出願番号】特願2001-216683(P2001-216683)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/10 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 1/14 (2006.01)

C 0 7 K 14/705 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

G 0 1 N 33/15 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/711 (2006.01)

A 6 1 K 35/76 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/10

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 1/14

C 0 7 K 14/705

C 0 7 K 16/28

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

G 0 1 N 33/15 Z

G 0 1 N 33/50 Z

C 1 2 N 5/00 A

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 31/711

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 48/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月1日(2008.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】配列番号：20 または配列番号：21 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するペプチドまたはその塩。

【請求項 2】配列番号：21 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するペプチドである請求項 1 記載のペプチドまたはその塩。

【請求項 3】配列番号：20 で表わされるアミノ酸配列を含有する請求項 1 記載のペプチドまたはその塩。

【請求項 4】配列番号：21 で表わされるアミノ酸配列を含有する請求項 1 記載のペプチドまたはその塩。

【請求項 5】配列番号：22 または配列番号：23 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有することを特徴とする請求項 1 記載のペプチドまたはその塩。

【請求項 6】請求項 1 記載のペプチドをコードするポリヌクレオチドを含有するポリヌクレオチド。

【請求項 7】DNA である請求項 6 記載のポリヌクレオチド。

【請求項 8】配列番号：26 または配列番号：27 で表される塩基配列を含有する請求項 7 記載の DNA。

【請求項 9】配列番号：28 または配列番号：29 で表される塩基配列を含有する請求項 7 記載の DNA。

【請求項 10】請求項 6 記載のポリヌクレオチドを含有する組換えベクター。

【請求項 11】請求項 10 記載の組換えベクターで形質転換された形質転換体。

【請求項 12】請求項 11 記載の形質転換体を培養し、請求項 1 記載のペプチドを生成・蓄積せしめることを特徴とする請求項 1 記載のペプチドまたはその塩の製造法。

【請求項 13】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩に対する抗体。

【請求項 14】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩および配列番号：1 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を用いることを特徴とする、請求項 1 記載のペプチドまたはその塩と配列番号：1 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその塩との結合性を变化させる化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項 15】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩および配列番号：36 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を用いることを特徴とする、請求項 1 記載のペプチドまたはその塩と配列番号：36 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその塩との結合性を变化させる化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項 16】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩および配列番号：1 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を含有することを特徴とする、請求項 1 記載のペプチドまたはその塩と配列番号：1 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその塩との結合性を变化させる化合物またはその塩のスク

リーニング用キット。

【請求項 17】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩および配列番号：36 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質もしくはその部分ペプチドまたはその塩を含有することを特徴とする、請求項 1 記載のペプチドまたはその塩と配列番号：36 で表わされるアミノ酸配列と同一または実質的に同一のアミノ酸配列を含有するタンパク質またはその塩との結合性を変化させる化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項 18】請求項 1 記載のペプチドまたはその塩を含有してなる医薬。

【請求項 19】消化器疾患の予防・治療剤である請求項 18 記載の医薬。